

小泉芝三 こいずみ せいぞう 歌人、近代短歌史研究家、文藝博士。明治二十七年四月四日神奈川縣生乳、昭和二十一年十一月二十七日歿（二六四—一九六六）。本名藤造。別名小泉藤三、號白楊莊主人。大正六年東洋大學卒。立命館大學、關西學院大學等各教授歴任。歌誌『重前草』、『水蘂』同人（經之）、大正十一年『ホトナム』創刊主宰。

著書、『歌集』、『文潮』（小泉藤三名、大正十一年八月）、『白水齋社』、『水蘂叢書』、『評釋大伴家持全集』（大正十五年五月）、『十五』東京修文大坂修文

『正岡子規根岸短歌會の法相』（昭和九年十月十五日立命館出版部）、『美妙選集・上巻』（初田良平共編、昭和十年十月）、『十五』

命館出版部）、『明治大正短歌史料研究・第一號』（編、昭和十四年十一月一日京都・明治大正短歌史料研究會）、從軍『山曲前線』大正十四年（昭

和十五年五月一日）命館出版部、『ホトナム叢書』）、『明治大正短歌資料大成』（編者、第一巻『明治歌論資料集成』昭和十五年八月五日

立命館出版部）、『近代短歌の性格』（昭和十五年九月）、『百萬里閣』（『日本語学』の性格）（昭和十九年一月十日京都・立命館出版

部）、『歌人子規とその周圍』（昭和二十一年二月五日京都・初田書房）、『正岡子規』（昭和二十二年四月十日石狩書房）、『歌集』、『ホトナ

ム叢書』等。